

ケーブル事業者が提供するオンライン診療の強みについて～JCOM株式会社様の事例～

情報通信機器を用いることによって、病院に赴くことなく予約から決済までを行う事ができる「オンライン診療」。

ためいけ情報局読者の皆様は利用したことがあるだろうか？

それまで僻地に限定されていた遠隔診療が実質的に全国に解禁されたのは2015年である。以降、診療報酬の改定や要件緩和等少しずつ環境整備が行われ、昨年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い更に要件が緩和。特例措置ではあるが、これまで不可能であった**初診患者のオンラインによる診察も解禁**となった。

そのような状況下、ケーブルテレビ業界ではJCOM株式会社(以下、JCOM)様にて**2021年7月に「J:COMオンライン診療」がスタート**した。

今月号ではサービス開発の背景や仕組みについて、そしてケーブル事業者が提供するサービス故の強みについてお伝えする。

オンライン診療の現状と課題

現在日本のオンライン診療で使われているデバイスは、スマートフォンやタブレットが主流となっている。また、**予約から診察・薬の処方まで全てオンラインで完結することが魅力の一つ**だが、その反面**ITリテラシーが低い人々にとって全てオンラインで完結させるのはハードルが高い**。

そして、オンライン診療を利用している人々の9割は60歳以下※であることから、実際に通院されている事が多いであろう高齢者への普及がなかなか進んでいないのが現状である。※厚生労働省「第14回オンライン診療の適切な実態に関する指針のみなしに関する検討会資料」より

■OMO(Online Merged with Offline)で課題を解決

JCOM様調べによると、60歳以上の方々**がオンライン診療に対して感じている障壁は以下の7つ**となっている。

(1)診断できる範囲が分からない	28.6%
(2)正確な診療・診断をしてもらえるか不安	44.8%
(3)かかりつけの病院が診療をしているか分からない	19.0%
(4)受診方法が分からない	13.6%
(5)支払方法が分からない	8.2%
(6)薬の受け取り方法が分からない	8.4%
(7)個人情報を守られるか不安	10.3%

これらのうち、(2)以外に関してはオフラインの力を使って工夫することにより課題解決ができるのではとJCOM様では考えた。

「J:COMオンライン診療」について

サービス開発の背景や強みについて、今回はビジネスイノベーション部門 イノベーション推進本部 ビジネス開発第一部 マネージャーの前野 有美様、宮崎 成悟様にお話を伺った。



宮崎様(左)、前野様(右)

JCOM様のサービスに加入している556万世帯のうち、**60歳以上が全体の過半数を占めている**。まさにオンライン診療の需要があるであろう年代層とマッチしており、スマート医療への参入によって更なる顧客満足度向上を目指す。

また、本サービスは、社員から新規事業を募集する「**J:COMイノベーションプログラム**」の**第一回採択案件として事業化**された。

医療関連分野への参入はJCOM様としても初めての試みだったため、様々な面での予測の立てづらさや、制度の理解、従来提供しているサービスとは異なるシステム構築面等に苦労したとのこと。

医療業界からの人材採用を行い、また業界内外の組織団体で構成する「**地域スマート医療コンソーシアム(※)**」への参画にて、知見を深めながらサービス拡大に努めている。

※地域スマート医療コンソーシアムとは…

2021年5月に医療関連事業者とケーブル事業者などの法人にて発足(2021年8月現在、23法人が参加)。オンラインによる医療・介護・ヘルスケアサービスの普及促進を図るため、課題解決に取り組んでいる。

「J:COMオンライン診療」概要

サービス提供にあたっては、診察の予約から薬の配送までを全てオンライン上で完結できるオンライン診療システム「**curon(クロン)**」を運営する株式会社MICIN(マイシン)様と連携。



↑画像クリックで拡大できます↑

システム利用料金や診察料金の支払いは受診のたびに都度発生するがJCOM様にてまとめて支払うことができる。料金を都度払いとした理由は、以下の2点。

- (1)3か月に1度は対面診療を受ける必要があるという制度上、オンラインでの受診がない月は課金を実施しないため
- (2) MICIN様と統一した課金方法である方が、医師側が患者への案内が容易となり、J:COMサービス、MICINサービスを患者の適性に合わせて薦めることが出来るため

※料金、利用機器の詳細等についてはJCOM様公式HPをご参照ください。
<https://www.jcom.co.jp/service/telemedicine/>

「ケーブル事業者だからこそ」の強みとは？

2019年1月～2020年2月まで行った実証実験にて医療機関や患者から実際に挙がったご意見や、効果については以下の通り。

【従来のデバイスとの比較】

スマートフォンやタブレットを用いたサービスと比較すると、「J:COMオンライン診療」でのサービス提供には以下の特徴がある。

- (1)安定した回線で診察を行うことができるため、重要な情報を聞き逃す可能性が低い
- (2)使い慣れているテレビを利用するため、操作が容易
- (3)広角のWEBカメラを利用する事により、医師は患者の生活背景が把握しやすく、より丁寧な診察を行う事が可能

【オフラインでのサポート体制】

オンライン診療サービスでは、**医療機関側がビデオ通話に耐えられるほどのネット回線がないこと、また医師がシステムの扱い方が分からない**といった課題も存在する。

既存のオンライン診療システムでは、サポート等についても全てオンライン上でのやりとりになることが多い。しかし本サービスでは**JCOM様のご担当者が直接訪問して患者・医師のサポートを行う**。

従来のオンライン診療システムと比較して、より手厚いサポートを行うにはオフラインの力が必要とJCOM様では考えている。

患者・医療機関どちらにとってもオフラインでのサポートを受けながら本サービスを利用することができるのは、**日ごろから地域に根差した営業活動を行っているケーブル事業者が提供するサービスならではの強み**と言えるだろう。

今後の展望について

本サービスは現在東京・千葉の一部での提供となっているが、2021年度中にはJCOM様の全エリアで対応予定とのこと。

まずは医療機関への導入アプローチを進めていき、医療機関から患者へオンラインでの受診を勧めることによって利用者の増加を図っていく。

また、現状本サービスで可能なのは診察までとなっている。今後は処方薬の配送や服薬指導までサービス上で完結できるようサービス拡充を行っていくとのこと。

全国のケーブル事業者様の事業領域拡張のヒントとして頂きたく、弊社としても引き続き情報収集に努めていきたい。

みるプラス

9月のおすすめ

今月のみるプラスのおすすめはこの3本！

1) 「クワイエット・プレイス 破られた沈黙」(9月8日 配信)

音に反応し人間を襲う“何か”によって荒廃した世界で生き残った一組の家族。ノイズが溢れる外の世界で彼らを待ち受ける更なる脅威とは！？

思わず息をするのを忘れてしまうサバイバル・ホラー！

2) 「クエル」(8月18日 配信)

ディズニー史上最も悪名高きヴィランの誕生秘話。70年代のロンドンで、デザイナーを夢見る少女はなぜ邪悪なヴィランに変貌したのか。

スタイリッシュな映像にも大注目！

3) 「라이어×라이어」(9月8日 配信)

松村北斗×森七菜主演！地味な女子大生がギャルメイクをしたことで巻き起こる、ウソから始まるありえない恋！

フレッシュな若手キャストに要注目です！

今月もみるプラスでお楽しみください！



CableGate

「今週の登録キーワード検索番組メール」の案内件数を増加！

2021年8月16日に「今週の登録キーワード検索番組メール」の案内件数を拡張しました。ご利用のお客様にとってより便利な機能となりましたので、ぜひご活用ください。

-----変更点-----

◇変更前

登録キーワード毎に**最大2番組**の案内

◇変更後

登録キーワード毎に**最大4番組**の案内
<すべての検索結果>のURLを記載

今週の登録キーワード検索番組	
■キーワード1	
・番組名①	○○○○
放送日時	9月10日 18:00~20:00(CH番号)
番組概要のURL	××××
・番組名②	△△△△
放送日時	9月12日 13:00~14:00(CH番号)
番組概要のURL	××××
・番組名③	□□□□
放送日時	9月14日 9:00~10:30(CH番号)
番組概要のURL	××××
・番組名④	▽▽▽▽
放送日時	9月15日 13:00~14:00(CH番号)
番組概要のURL	××××
・<すべての検索結果>のURL ××××	
■キーワード2	

【メールイメージ】

◇登録キーワード自動検索の操作方法

<https://www.cablegate.tv/help/pc/n/keywords>

※CableGate会員登録すると最大10個のキーワードが登録可能です。

■お問合せ先：cg-service@jdservice.co.jp

ご紹介

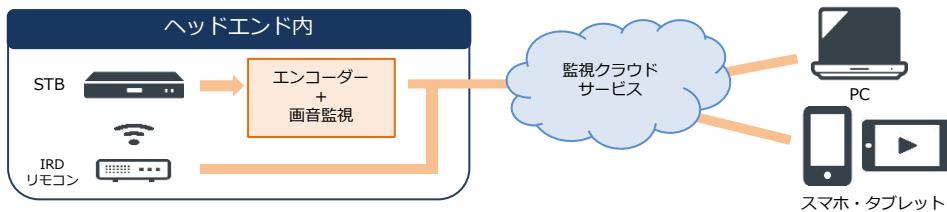
ヘッドエンド遠隔監視クラウドサービス

■アルビクス株式会社

主に監視装置を販売するハードウェアメーカーであり、ハードウェア以外にも、クラウド・OTT等のシステム構築、放送に関する業務代行配信業務等、幅広い事業領域を有しています。

◇ヘッドエンド遠隔監視クラウドサービスのご紹介

離れた場所でも手元で自主放送を含む全ての放送を見ることができ、放送トラブル等の状況確認を迅速に行うことが可能です。



◇サービス特長

- ・専用ソフト不要
- ・PC、スマホからSTBを制御でき、ヘッドエンドのデータ放送、字幕の確認が可能
- ・オプションにて映像・音声の監視、録画も可能
- ・アカウント管理にてセキュリティ対策も万全



画面イメージ

■お問合せ先：weavers@alvix.jp

ケーブル4K

9月のおすすめ

1) 「ケーブル4K」採用事業者情報について

■2021年9月1日時点：77事業者

2) 「ケーブル4K」9月の編成情報について

1) 【秋分の日特集】秋のごちそう時間

様々な食物が爽りの時期を迎え、旬の食材が多い秋。ケーブル4Kでは「秋のごちそう時間」と題して、北は北海道から南は九州・沖縄まで10地域から、選りすぐりの「食」をテーマとした番組を特集でお届けします。

放送日：9月23日(木・祝) 9:00~14:00他

2) きみの一歩で ~にんげん列島ニッポン~ 森岡隆三 DREAM NOTE

日韓ワールドカップでキャプテンとして日本を牽引し、今夏の東京五輪では解説も務めるなど、日本サッカー界を代表する1人、森岡隆三さん。そんな森岡さんの現在のフィールドは「次世代の育成」。森岡さんの育成の哲学に迫ります。

放送日：9月23日(木・祝) 20:00~20:15



その他おすすめ番組や編成情報については、以下HPをご参照ください。

■ケーブル4K公式HP：<http://www.cable4k.jp/>

業務支援

キャプチャ認証開始のお知らせ

◇昨今のセキュリティ事情

他のサイトで漏えい、もしくはフィッシングサイト等で入手したIDとパスワードリストを用いて不正アクセスを行ったり等、攻撃者は不正アクセスを行う際、BOTツールを用いたログイン連続試行をすることが多いとされています。

◇IDPの取り組み

- 1) 9月7日よりMVNOマイページおよびSOEの認証時にGoogle社のreCAPTCHA認証を導入します。(BOTツールに特徴的なログインを検知、排除)
- 2) 通常時パネル操作を介さず、マウス操作・キー操作等を基にしたスコア判定を実施。スコア判定でエラーとなった場合は、パネル認証を要求します。

【通常時】



【パネル認証要求】



スコア判定NG

■お問合せ先：shinkiunyo@jdservice.co.jp

お知らせ

JDS 秋季メンテナンス

半期に一度実施しております弊社配信設備メンテナンスを下記日時に実施します。ご理解ご協力のほど宜しくお願いします。

1) 作業日時

2021年9月29日(水) 1:00~7:00 (9月28日 深夜 25:00~31:00)

2) 対象範囲

弊社配信サービスご利用全事業者様
 弊社配信CSデジタルサービス 全チャンネル

※弊社EPGご利用局様におかれましては、作業時間中のEPGタイトルは「放送休止」とする予定です。

3) 作業内容

送出設備及び伝送装置の機器更新ならびに保守点検作業

4) サービスご利用者への影響

当該時間はCSデジタルの全チャンネルがサービス停止となります。

■お問合せ先：

弊社営業担当までお問い合わせください。